

～心臓 CT 検査を受けられる方へ～

◆心臓 CT 検査の手順◆

心臓CT検査は、細い動脈を詳細に写す検査です。通常の造影CT検査に比べ検査の準備が必要です。

1. 検査ベッドに仰臥位に寝ていただきます。
2. 撮影は心拍に合わせて撮影しますので、胸部に心電図モニターを4か所貼ります。
3. 撮影の時は約12秒間息止めをしていただきます。この息止めが重要で正確に息止めができるように何回か練習をします。
息止めができないと心臓の細い血管がブレてしまい血管の性状がよくわからなくなってしまいます。
4. 息止めが正確に出来れば最初に単純CT撮影を行います。
5. 造影剤を体内に入れるルートを右腕から注射させてもらいます。
6. 造影検査直前には、血管を拡張させる薬を投与します。必要に応じて脈拍を落ち着かせる薬を投与することもあります。
7. すべての準備が完了すると造影CT撮影を行います。
8. ルートから造影剤を体内に流しながら息止めをしてもらいCT撮影を行います。造影剤により多少、体があつたかくなりますが、心配ありません。

これで検査終了です。検査全体で10～20分間くらいです。

検査後は、約30分ほど外来にて安静にさせていただきます。

検査結果は後日説明があります。